

校長から、自主学習のすすめ（全学年共通）です。



「あなたの人生はあなたが決める。あなたが決めた道を自分で進む。」

だから…コロナに関係なくても、この先、自分からいろいろと行動する人と、指示が出て初めて行動する人とは、大きな差が出てくるでしょう。2、3年生は覚えていると思いますが、去年「セミの寿命が本当に一週間なのかを研究した高校生」の話をしましたね。あの高校生のように、興味のあることを調べたり考えたりすると、知らないうちにいろいろな勉強とつながっていきます。楽しんでいるうちに学んでいくのです。そう考えると、ワークやプリントをやることだけが大事なのではないとわかるでしょう。これからの人生を考えたら、**あなたが知りたいこと、できるようにになりたいことに、真正面から向き合う経験の方が大事だと思います。興味のあることなどでアウトプットするためにインプットしていくのです。**

たとえば、ダンスが好きだったら…好きな踊りをまねしたり、誰かにダンスを教えたり、踊る曲の詞の意味を理解したり、自分で振り付けを考えたり、衣装を作ってみたり。

お笑いが好きだったら…コントをコピーしてみたり、ネタを作ってみたり、漫才師ごとの笑いの違いを誰かに話したり、最近、志村けんさんのことをいろいろと述べている文章があらわれているので読み比べてみたり。

こんなふうに、今、主体的に何かをやっているあなたは、きっとそれが楽しいはず！もちろん、それで十分OKですが、せっかく時間があるので、いつもとは違うアプローチをしてみてもはどうでしょう。する、読む、見る、見せる、まねする、話す、試す、作る、比べる、尋ねる、写す、書く、描く、記録する、まとめる、教えるなど、いつもと違うことをしてみたら、今までと違う新しい何かを感じられるかもしれません。

「そんなこと言われても…」という人や、残念ながら、特にやりたいことがない人は、次の5つのことからやってみてはどうでしょうか。どれも、自分で選んでやってみるパターンです。**選ぶというのは「主体的」の第一歩**です。

- ① **教科書の気になったところを選んで読む。**教科書はわかりやすく書かれている。どの教科でもいいから自分の興味のあるところ（例えば、国語の物語、社会の〇〇時代や国、美術の芸術作品など）を一つ選んで、じっくりと読む。もちろん、たくさん読んでもいいけれども、興味のあるところを選んでじっくり読むことが大事。（私なら…大人なのに、理科の天気のところがよくわからないので、じっくりと読んでみたい。）
- ② 歴史上の人物でも現代の有名人でもいいので、誰か**好きな人、興味のある人を選んで調べる。**できるだけ、複数のものをもとに調べる方がよい。（私なら…今さらだけどトランプ大統領？）
- ③ コロナウイルス感染という歴史的な病気に直面している今、自分が**悩まされている症状、病気、健康法などを選んで調べる。**もちろんコロナウイルスもOK。（実は私は…ここ数年しもやけと腰痛に悩まされているので、まず、しもやけについて調べてみました。これも複数のものをもとに調べるとよいです。）
- ④ NHK か E テレの中から、毎日**違う番組を2つ選んで見る。**面白くてその番組をまた見ようと思ったらそれはカウントに入れず、それ以外に2つ見る。NHK はお金をかけているなど感じる番組、知的好奇心をくすぐられる番組が多いと思う。大人向けのものや日頃見ないような変わったものを見るのも面白い。曜日によって内容が全然違う。時間がある今だからこそできるTV視聴！（私の1番のおすすめは『ブラタモリ』…地理・歴史・理科・文化など様々なことができてきますが、タモリがとにかくよく知っていて感動的です。他にも『ピタゴラスイッチ』『プロフェッショナル』『すイエんサー』『NHK スペシャル』など。）
- ⑤ 最近の若者は長いテレビや映画を見るができないという話がある（YouTube 等の影響か？）。そこで、**2時間くらいの映画を選んで見る。**できれば「名作」と呼ばれるようなものがよい。（私なら…『ゴッドファーザー』サッカーのカズ選手のお気に入り、ニューヨークのマフィア(ギャング)の話で、なんと175分！)

もしよかったら、①～⑤について感想・記録など、何らかの形に残してみませんか。そして、校長に提出してみましよう。どんな一言が返ってくるのか？あなたの「主体的」を応援したいと思います。楽しみに待っています。